



# 看護部通信



2019年 12月

令和元年も、残すところあとひと月となりました。平成から令和に時代が移り、いにしへの時代からの神聖な行事に皆さんも魅入ったことでしょう。リハセンでは、8月の病院機能評価訪問審査に病院全体で取り組み、審査結果も良く達成感が得られた年になりました。さて、厳しい冬の季節になります。皆さん、冬への準備は万全ですか？  
(看護師長会)

## 『お菓子作り』

4病棟 T. K

私の趣味の一つにお菓子作りがあります。お菓子作り自体は、小さな頃から時々母親と一緒に作る程度で、本格的に趣味として作るようになったのは看護師になってからです。新人の頃、職場の先輩方とどんな話をすれば良いのか分からず、話せるきっかけになればと思い、病棟に作ったのが最初でした。その時、「おいしい」と喜んでもらったことが嬉しく、「今度は何を作っていこうか」とお菓子作りがどんどん好きになっていきました。今では、毎年クリスマスの時期に病棟へクリスマスケーキを作っていくことが私の恒例行事になっています。

もう少しで令和初のクリスマス。今年はどんなクリスマスケーキを作ろうか、ワクワクしながらレシピ本を読む毎日です。



もうすぐクリスマスですね。  
今年は何んなクリスマスケーキが完成するのか楽しみです。

## 『私の車』

4病棟 H. D

4月からリハセンに配属になりました。リハセン周囲は積雪が多いと聞き、これまで乗っていた車では冬を越せないと思い、SUVタイプの車に買い替えました。これまで乗っていた車は、平成2年の3月に製造された車で、看護師として働き出したときに、中古屋さんにオークションで競り落としてもらった思い出の車でした。7年間どんなトラブルがあっても修理して乗り続けていただけに、強い思い出もありましたが通勤の安全を想うと買い替えざるを得ませんでした。今は車庫で眠っています。

今回購入したSUVタイプの車は、乗り心地は良いのですが車と一体となって走っている感覚があまりなく、なんだか物寂しい感じがします。またいつの日か、あの車に乗れる日を楽しみに、日々頑張りたいと思います。



物を大事にして長く使用することは良いことですね。愛着が湧きますね。